

都市再生整備計画(第2回変更)

おがわらこ
小川原湖周辺地区

あおもりけん とうほくまち
青森県 東北町

平成26年 2月

都市再生整備計画の目標及び計画期間

変更なし

都道府県名	青森県	市町村名	とうほくまち 東北町	地区名	おがねらこしきうへん 小川原湖周辺	面積	950 ha
計画期間	平成 23 年度	～	平成 27 年度	交付期間	平成 23 年度	～	平成 27 年度

目標

- 大目標：小川原湖を軸とした観光振興と交通環境改善による地域住民・観光客の賑わい拠点の創造
- 目標1：交通条件の整備改善により、小川原湖への観光客誘導と共に、水産業の活性化により一層の地域振興を図る。
- 目標2：鉄道により分断された中心地の交通条件を改善し、中心市街地のアクセス条件、歩行者の快適性の向上を図る。
- 目標3：花切川の整備により、住民の環境美化意識の醸成、観光振興と次世代に引き継ぐ自然環境の保全・再生を図る。

目標設定の根拠

まちづくりの経緯及び現況

- 当町の甲地集落より北部方面の住民にとっては、小川原湖での花火大会を初め各種イベント会場及び小川原湖公園（湖水浴場等）へのアクセス道路としては、県道水喰・上北停車場線より主要地方道八戸・野辺地線を通過し町道437号線を通るルートしかなく、小川原湖公園の利用がしにくい状況であるとともに、イベント時の混雑の原因にもなっている。また当町での小川原湖に点在する漁業基地（浜台・田ノ沢・舟ヶ沢地区）から小川原湖地区卸売市場までの魚介類の運搬も同様のルートを利用しているため運搬に不便をきたしている。
- 小川原湖への別ルートである間手場幹線は、現在砂利道であり凸凹がかなりあり、快適に通行できる状態ではない。また、花切橋はW=3.2mしかなく（L=50m）老朽化に伴い大型自動車等の通行が制限（T-5）されており、迂回を余儀なくされ、東北町の重要な資源である水産物の活用の妨げになっている。
- 小川原湖にそぞぐ花切川沿いは桜の名所であるとともに、全国へらぶな釣り大会が開催されるなど地域住民の憩いの場となっている。しかし、近年上流部の土羽堤が浸食され、河床の堆積物の増加等により水質が悪化し、早急な改善が求められている。
- 乙供駅及び上北町駅周辺では、町商工会、観光協会が中心となり、夏祭り、ドリンクラリー等、中心街の賑わいの創出のための取り組みが進められているが、中心市街地が鉄道で東西に分断されていることから、歩行者空間の改善が求められている。
- 乙供駅・上北町駅の両駅は、駅舎出入口が西側にしかなく、駅東側住民の駅利用には、踏切を越え西側の駐車場・駐輪場を使用しなければならず不便を強いられている。
- 花切川の右岸、左岸共に、W=3.0mの砂利道であり、歩行者と自動車がすれ違うには危険である。また凸凹による水たまり等もあり、花見時期等の歩行者の散策に支障を生じている。

課題

- 社会様態の変化により、人口の自然増が期待できない今日において、観光を軸とした交流人口を増加させ地域経済を活性化し、中心市街地の活性化を図り地域の賑わいを創出することが緊急の課題である。
- 駅周辺の街路・広場等の基盤条件が不十分であり、住民や観光客のアクセス性が十分でなく、地域の賑わい創出のネックとなっている。
- 小川原湖への別ルートである間手場幹線は、現在砂利道であり凸凹がかなりあり、快適に通行できる状態ではない。また、花切橋はW=3.2mしかなく大型自動車等の通行が制限されており、迂回を余儀なくされ東北町の重要な資源である水産物の活用の妨げになっている。
- 小川原湖への流入している花切川の水質悪化が進み、観光・漁業の軸となる小川原湖への影響が心配されている。
- 駅周辺の商店街は鉄道により東西に分断されており、東西の商店街を行き来するには時間がかかり、東西住民の交流の妨げにもなっている。

将来ビジョン（中長期）

- 当町のまちづくりの核である農業と水産業の振興に努め、全国ブランドとして誇りうる安全・安心な食料供給の基地の形成を進めるとともに、森林の保全・管理を促進する。また、市街地整備と連動した町民との協働による商店街の環境・景観整備や新規優良企業の立地促進、産業支援・研究開発機能の強化等により、商工業の振興に努める。さらに、多様な観光・交流資源の活用を図り、観光・交通機能の拡充に努めるほか、関係機関との連携のもと、雇用対策や後継者の定住促進施策を推進する。
- すべての町民が住み慣れた地域で支えあい助け合いながら健康で元気に暮らせるよう、充実した健康福祉環境や町民活動が活発な地域性、優れた温泉資源を生かし、健康寿命を伸ばす保健・医療環境づくりを総合的に進めていくとともに、町民との協働に基づく地域福祉体制づくりを進める。
- みどりの大地と小川原湖に代表される優れた自然環境・景観の保全をはじめ、あらゆる環境問題に対応した総合的な環境施策を町民と一緒にして推進し、小川原湖を有する町として、環境先進のまちづくりを進める。

目標を定量化する指標

指 標	単 位	定 義	目標と指標及び目標値の関連性	従前値	基準年度	目標値	目標年度
小川原湖公園地区来客数	人/年	桜祭り、湖水祭り等のイベント及び小川原湖公園への来客数	交通条件の整備改善により、小川原湖周辺へのアクセスルートを増やすことで、小川原湖公園への来客を増加させる。	710,000	H22	800,000	H27
花切川の釣り人口	人/年	花切川釣り客数	花切川の環境整備により、釣り客を増加させる。	4,300	H22	5,500	H27
町道間手場幹線の交通量	台/12H	町道間手場幹線の乗り入れ交通量	町道間手場幹線以北地域から小川原湖公園区域までの交通環境を改善することにより、町道間手場幹線の交通量を増加させる。	125	H22	250	H27
駅自由通路の利用者満足度調査	%	乙供駅、上北町駅東西自由通路の利用者アンケートによる満足度調査	乙供駅、上北町駅に自由通路を整備することによって、利便性の向上が図られたかどうか、自由通路利用者に対し満足度調査により評価を行う。	44.5	H22	51.5	H27

都市再生整備計画の整備方針等

変更なし

計画区域の整備方針	方針に合致する主要な事業
・小川原湖周辺への観光客誘導や町の地域資源(水産業)活用のため、交通機能を改善する。また、花切川の護岸整備により、小川原湖を含めた環境改善を実施し、地域振興の活性化を図る。	道路(基幹事業:道路) 地域創造支援事業(提案:護岸整備)
・駅周辺の賑わいを形成するため歩行者用の東西自由通路の整備を行う。	高次都市施設(基幹事業:自由通路)

その他
○事業完了後の継続的なまちづくり活動
・小川原湖の水質保全については小川原湖・高瀬川流域水質環境ネットワークが調査・保全活動を実施しており、同活動ともに地域住民を更にまきこんだ「自ら行う地域の保全」意識醸成を進める。
○関連する事業等
・東北町「小川原湖環境再生」計画を策定し、汚水処理施設整備交付金を活用した公共水域の水質改善に取り組み、観光振興と自然環境の保全・再生を目指している。
・地方債を活用し、旧東北地区と旧上北地区を連絡し、小川原湖の周遊道路ともなる町道夢内・根前線等の整備を進めている。

様式3 目標を達成するために必要な交付対象事業等に関する事項

変更後

交付対象事業費	1,480	交付限度額	592.0	国費率	0.4 <th data-cs="6" data-kind="parent">(金額の単位は百万円)</th> <th data-kind="ghost"></th> <th data-kind="ghost"></th> <th data-kind="ghost"></th> <th data-kind="ghost"></th> <th data-kind="ghost"></th>	(金額の単位は百万円)						
基幹事業												
事業	細項目	事業箇所名	事業主体	直／間	規模	(参考)事業期間 開始年度 終了年度	交付期間内事業期間 開始年度 終了年度	(参考)全体 事業費	交付期間内 事業費	うち官負担分	うち民負担分	交付対象 事業費
道路	間手場幹線	東北町	直	L=1848m	H23 H26	H23 H26	278	278	278	278	278	278
	町道410号線	東北町	直	L=550m	H24 H26	H24 H26	85	85	85	85	85	85
	花切橋	東北町	直	L=50m	H23 H27	H23 H27	465	465	465	465	465	465
	町道408号線	東北町	直	L=1370m	H24 H27	H24 H27	50	50	50	50	50	50
	町道409号線	東北町	直	L=1360m	H24 H27	H24 H27	79	79	79	79	79	79
道路(地方都市リノベーション事業)												
公園												
公園(地方都市リノベーション事業)												
古都及び緑地保全事業												
河川												
下水道												
駐車場有効利用システム												
地域生活基盤施設												
高質空間形成施設												
高次都市施設	自由通路	乙供駅東西通路 上北町駅東西通路	東北町 東北町	直 直	L=120m L=300m	H24 H24	H27 H27	H24 H24	H27 H27	150 150	150 150	150 150
地方都市リノベーション推進施設												
生活拠点施設												
既存建造物活用事業(地方都市リノベーション推進施設)												
土地区画整理事業												
市街地再開発事業												
住宅街区整備事業												
地区再開発事業												
バリアフリー環境整備事業												
優良建築物等整備事業												
住宅市街地	拠点開発型											
総合整備事業	沿道等整備型											
	密集住宅市街地整備型											
	耐震改修促進型											
街なみ環境整備事業												
住宅地区改良事業等												
都心共同住宅供給事業												
公営住宅等整備												
都市再生住宅等整備												
防災街区整備事業												
合計										1,257	1,257	1,257
提案事業(継続地区の場合のみ記載)												
事業	細項目	事業箇所名	事業主体	直／間	規模	(参考)事業期間 開始年度 終了年度	交付期間内事業期間 開始年度 終了年度	(参考)全体 事業費	交付期間内 事業費	うち官負担分	うち民負担分	交付対象 事業費
地域創造支援事業	花切川護岸整備	小川原湖周辺地区	東北町	直	L=246m	H23 H23	H23 H23	90	90	90	90	90
	花切川河川浚渫	小川原湖周辺地区	東北町	直	A=5000m ³	H25 H27	H25 H27	60	60	60	60	60
	坂下町歩道橋撤去	小川原湖周辺地区	東北町	直	L=19.4m	H24 H24	H24 H24	68	68	68	68	68
事業活用調査	事業効果分析調査	—	東北町	直	—	H27	H27	H27	H27	5	5	5
まちづくり活動推進事業												
合計										223	223	223
(参考)関連事業												
事業	事業箇所名	事業主体	所管省庁名	規模	(いすれかに○) 直轄 補助 地方単独 民間				事業期間 開始年度 終了年度	全体会事業費		
道路改良舗装事業	町道437号線	東北町	国土交通省		○				H23 H23	23		
公共下水道事業	小川原湖周辺地区内	東北町	国土交通省		○				H23 H24	43		
合計										66		

…A

合計(A+B) 1,480

…B

都市再生整備計画の区域

変更なし

小川原湖周辺地区(青森県 東北町)

面積

950 ha

区域

上北郡東北町 旭北、旭南、上北北、上北南、大浦字大浦、大字大浦字上野、字間手場、
字弥太郎、字鳥口平、字乙越、字往来ノ上、字素柄郎、字水尻、字土場川、
字外蛇沢前平、字内蛇沢道ノ上、字ほとけ沢、字下笹橋、字體前

